

北ア・乗鞍岳

2023年5月20日

メンバー： T野・A原・S木



T野

例年だと、そろそろ板納めに時期である。今年は雪解けも早くなおさらであろう。しかし、なぜか今年はなかなか納まりが悪い。A原さん・S木さん・A岡さんが「まだまだ！！」とばかりに毎週のように山スキーの計画を上げてくるからであろうか？そんな熱に乗せられたように山スキー計画を立ててしまう僕がいる。北海道で9日間の大遠征を終え、充分満足したはずなのに、まだ滑れそうな場所をヤマレコやヤママップの記録から探しだして乗鞍岳を滑ることにした。

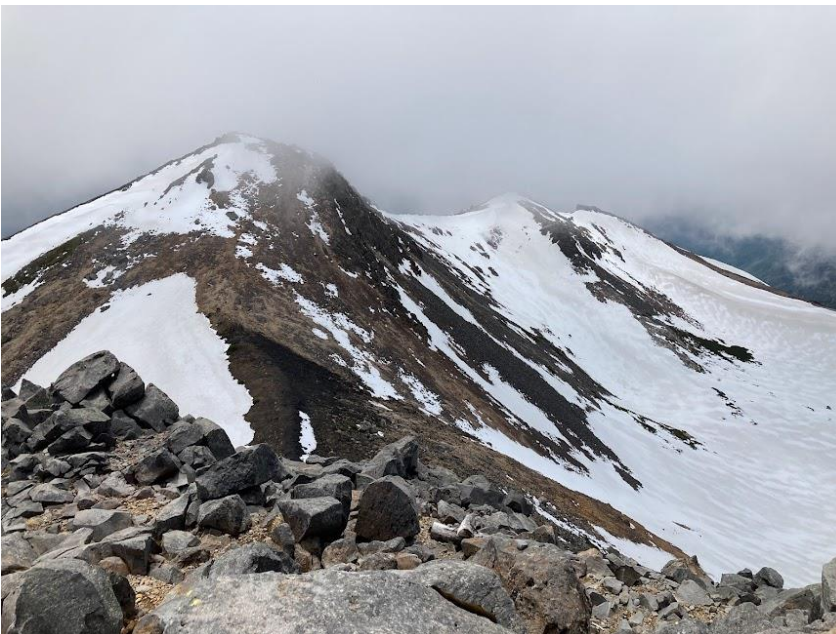
■写真上 最初からシールで歩ける。

■写真中 あの峰目指して！！

■写真下 だいが登ってきた！！

19日夜、新宿をA原さんと出発、相模湖のセブンでカナちゃんと同流し現地に向かう。こっち方面は快適な仮眠場所がなく、いつも迷うのだが、今回は松電沿いにある運動公園を見つけて、その駐車場で仮眠をとる。ここはトイレが夜には閉鎖されていて本来はNG。次回のためにも快適な仮眠場所を探すのは急務である。

朝、三本滝まで車で入り、ここからバスに乗る。今日は、スキー場入口で3台、ここ、三本滝では2台のバスがいっせいに満員で位ヶ原山荘を目指し出発した。約170名が位ヶ原山荘に集結、最初はイモ洗い状態で歩き出す。さすがに乗鞍岳はキャパが広いのである程度歩けば、適度に散らばるが、まあ、静かな山スキーは望むべくもない。去年の同じ時期に訪れたときは、強風と低温で雪がカリカリ、肩の小屋手前で敗退したのだが、今日は風もなく穏やか、



さらに高温で雪はグサグサ、気候の違いでこうも違うものなのかと改めて驚かされる。

山頂直下の 2970m 付近までシールで問題なく登れ、ここにスキーをデポして、岩と雪のミックスをひと登りで剣が峰の山頂！！雲は多めだがさすがに 3000m 峰、景色が雄大である。権現池が、水が溶けだして、もう少しでドラゴンアイになりそうである。また、麓を見下ろせば、雪と地面が交互にゼブラ状となり、その造形も美しい。久しぶりの 3000m 峰なのでしっかり記念写真を撮って、スキーデポ地まで戻り滑降！！

残念ながら雪質はグサグサのストップ雪で、快適さはないが 3000m 峰の登山と割り切れば歩くよりは全然いいのでこれはこれで全く問題ない。

ただ、本当はもう 1 本登り返して富士見岳方面を滑るつもりだったが、この雪では滑降の楽しみはないのでこのまま下山することにした。当然スキーだから下山も早い。

■写真上 権現池、もう少しでドラゴンアイ！！

■写真中 剣が峰山頂！！

■写真下 大日岳方面

この時期、スキーで登れば 3000m 峰の乗鞍岳も 3 時間ちょっとで楽しめ、天気が良ければアルプスの大展望が楽しめるし、最初から最後までスキーが使えるので体力的にも楽、標高差約 650m の滑降も厳しい斜面はないので大勢でワイワイ来るにはお薦め。歩きと合同でもきっと楽しめるだろ



う。雪が良ければ富士見岳方面をもう1本滑ればこの時期としては標高差1000m超え、結構充実できる。

帰路で立ち寄った♫「湯煙り館」も硫黄泉の温泉らしい温泉で快適、食事をした「麵屋蔵人松本和田店」の焼き味噌ラーメンやエビ味噌ラーメンも美味で満足。ここはリピート決定！！後は前夜に快適に仮眠できる場所を探すのみかな・・・・・・・・。

■写真 大雪渓を豪快に飛ばす！！

■コースタイム

位ヶ原山荘 (9:35) ~ (11:30) 2970mスキーデポ (11:42) ~ (11:48) 剣が峰 (乗鞍岳)
(12:02) ~ (12:05) スキーデポ (12:16) ~ (12:45) 位ヶ原山荘